將も手を燒く始末

瓊飛に手を握いた結果一方に - 有市軍攻兵員宛宏の如き類似領田したので、蔣介石に之が - ないデレンマに陥つたのでき - 雅介を添にする原像選駆隊が・・ホトル方式を理解せずるをは にご教園に難自して質に摂撃・ 於て途撃骸歯を極力器職しな ないデレンマに陥つたので各一が小他方定を指摘を言るを得

茂を極めたが、その连難隊中 を制するため三月以來物に活 な制するため三月以來物に活

判明し、支那遊撃隊が如何に 能性を帯べてゐるかを攜印

進を開始したOC部隊O先遣部隊

- 「「 これらい、 三十一日ベルリン羽 イク外が名を訪問、廿七日の抗義 (くらされて、三十一日ベルリン羽 イク外が名を訪問、廿七日の抗義 (くらされて、三十八日) チェリコ國内は 10種のドイッ人軍事傾回組命を ジュムにする 府は言きに閉武の立場から蔣介石 【ベルリン丗】日同盟】 ドイツ政 對支武器禁輸 【ベルリン卅一日同盟】駐鴉チエ に抗議した 獨政府に再抗議

機越境事件に

|東に對変武器輸出禁止を決定し | 越境事件に関し重ねてドイク政府 | 【ベルリン三十一日同盟】DNB| 依然戰時狀態

島連の情報によれば、ドイツ政府 以後更に頻優したドイツ軍用機の

現角徹底を決いた個々あり、 見つ歌も崇越して封文武器輸出取扱に 駅の関係もあり、又小貿易商の利 イギリュ病人の手を察て変謝に輸一に腹礙を追つて離縣に迫つた 爾勝場家店占領 寧陵を占領

南方約十二キロ)を占領した、こ「沿走した」「十七日午後二時掲家店(安娘)がその半数を解談せられて南方に「前図の歌道関係の叙書団像の叙書団の歌道 【○○三十一日问盟】宏媛より前 | の戦闘において指家店を死守した | 通信社が三十一日プラハよりの報 一部三千五百は頭鬚に抵抗を試みた 道として解へる所によれば、獨チ

挫め就時狀態を呈してゐると言言

の如き視察の感想談を試みた

のではないかと見られるいよく〜劉支武器振撃を改竄した 国するのは自もあったが、リッパ のヒトラー總統の聲明に基言今回 ントロップ外相は去る二月二十日 の観に治ひ消費節約の見地から當別期的服制改正を行つたが、関策 日付勅令第三百九十二號をもつて【東京電話】陸軍では五月三十二

陸軍服制改正

道貝佐々木溶一氏、下腸には本府を行ひ、佐軒騰の後任には下鼎派

層制式服を併用

を観改して架限を完全に直接、夏(めることに決定除議事三十二號6百万に釈迦三十一日早朝選に貯蔵(又新練英と頼織式の港用車服も観)を持ちた我が〇〇部隊注一十二號をもつて六月一日公布した。

一その要領を左の通り示してるる

多大の成果を収めて二十一日午後 一め四十ヶ所で教育の器師を帰調し 各公私立の中小學校を巡測し、さ 九時闘城したが、一日局長遠で大 らに元山、咸與、羅南、雄基を始 十四日から咸南北南道に出張し、 新教育令主旨の徹底のため去る二 原本府部務局長は機野蘭を幣回 て來たが、

(待山義雄氏(平壌土木田張所長)|| |店長)|||世一日夕入城半島ホテル||田中忠治氏(大日本斐治九州安|

天地玄黄

『兵站基地』なる語、年島統 一日朝入城天直楼 | マ際の上から作べる ほっこうら加藤五十造氏(朝鮮無燃炭質粉) | した足どりで歩いてあるのだ。時 海郡出服所長奔議における總 色に翳る。あたかも、その影敷の やさにみたされ、ある時は野っな 引返して來て、「帰の下をゅつくり **根が、ある時は燃えるやうなかい** 製木の上を見上げるのだが、その **▽掘の上から外へさし出してふる**

でにこの事を立案したでないか、武落しのまはりをぐるくと戦つて、戦じて往から。意太臨時代す「「何だい、みつともない。さるで、 服立たしいやうな、不思謀な気持 「は、ば、ばかなしさ、さ、さや 去ることが出来ぬと言つた感じで 中に、彼を引いてやまぬ強い力がたくし、お気ひ申しますことよっ 痒いやうな、いらくするやうな、 がつのつて來るのだ。 苦しい、切ない気持になった。むつ あつて、そのためにどうしても立しなぜつて、この間屋敷にはとても 「何だい、みつとをないっまるで、た、いづれ……」 おりんけ、路地から眠も壁です

るる既のやうちやないか」 おりんはつぶやいたが、突然、つ 「うぶだわねえ」

島の指針を表示した後三月初の出 も校及園氏の生形状況、その概察 内臓の三人たけを連れ田中重減官 祭に浴した資井氏は泥と河にすみ べ、午後四時役合葬井倉に入った角線等の凡ゆ方説を譲ら明き、中 路・講保者のみに知らせ関係目は 数、今国は権力に近藤柳豊官、戸 ようと云ひ田した、精育級礼の光 ひき工等に同様の見舞の言葉を抜めをなす道知事を譲る始めを部立 知して襲かした、とかしてその順 三十一日朝九時二十分京衆戦を川 耳を止めさせ 産金組織の覚(骸を見) 貝領いて襲かした、とかしてその順 三十一日朝九時二十分京衆戦を川 耳を止めさせ 産金組織の覚(骸を見) り領いて襲かした。

これある市場督は、半島城市の中一に定よ半島銃後の職めを強化し

|温時にて松田特派員後||長期戦|| 寂のため一時中止してゐた處。三| 人々が如何に非常時局を認識して

用總督忠南巡視(第10)

忠南巡视を行る旨を各関係者に通

を致してゐるかを見るにあつた。

ーヤーを車中から見ると機管は忽ち

か』と終れ、整父の様に優しく幼

るるか、どの程度に

成乱奉公の

談

手の田の中に

砂金採取のドレーデ

場内で要食の上、天安を経て温陽 | 院分院に入つた、こゝには自衣の への郡知事、島山雅祭部長等の案 | 秋況を見て一路温暦に到り午後三

時官民の出述へを受け龍山原軍病

勇士に見舞の言葉を與へ一人々々

十日夕別に至り突如三十一日から

成
数
か
ら
温
陽

白衣の勇士を見舞る

十一時二十分成骸に着ぐと、田郷 内で赤星氏の成骸の場を观察し、

めての小人戲の巡视であり、午前 につくせと、歴代語者としては初

上、一巻にて毎日二千頃の収益を

を思ふ

四百餘州を席巻せざれば東洋

あげる半島の砂金王國成骸一帯の つて内部を見、前井氏を踏職した 6年用掛も地方深長も自分の仕事 | 内し、總督は泥しざきの下をくぐ

いかとの観測が有力に行けれてある。液果の消息通の間では同大度に管丘戦療量兼正ちにスツソリーニ管利と会見して、日興伊騰共飆完全期の源度安永を行ふらのと見てローマ三十一日同盟】青任態伊ポーランド大使ドルガスソフスキー氏は來る三日ローマ流の豫定であるがこれを裸管にポーランドの勝非顯定急加が質現するのでにな

新駐伊大使の動靜注目さる

京温度を任かは子であったが、「麻」このはが重であるが、「雪山原社の」の代かには都忠帝知事があるから「れた

運河を非監中の鈴木部隊(北京場西方)

と協力するため北京、天津、旅南一も併用する決敵ある。明かに、

しても能器取締について所政府|用するのみならず在智慧止處分を

【天津三十一日向盟】 陶時、維育

談を競表し日本人にして不正を師

くものある場合、簡単右規則を消

密輸を取締る

總領事館令公布

□ 科心定色)山形観を方鈎に附し ・新正式の標準を禁に又躺近(兵 ・新正式の標準を禁に又躺近(兵 ・新正式の標準を禁に又躺近(兵 は来る四日、その世代する なに任命疑念した、井宗下組帯道具、 に任命疑念した、井宗下組帯道具、 で来る四日、その世代する 大野政務經歷

近ついて来たが、焼が田た家の前

はもうすつかり題でございますわ

で來ると、ぎくりとしたやらに

(本) 大事政務総設け一日正年収益機成 (大事) 大事政務総設け一日正年収益機成 (大事) 大事政務総設け一日正年収益機成 て使用することが出来る

素制しい 學園の意氣込

ので、この貼自分の官見を述べ

めてあるのである。 三、急にそはくしと歩き出した。 の人の姿が見えなくなると、また かし、地くまでは行かない。そ

うごみらる。胸心脈をかけて相違る 「もよ、()、もよつと訪れる学

なずつてゐらつしやいますと、 い続で言つた。 一衙川の殿様、この巻をうろり

他之介は可認さうなくらる赤く

合所に敵を殱滅

安川東拓總裁招待

鹽原學務局長豐 南北巡視中道優に思ったことはたので気持が好かった、唯た減 てゐる事質だ、これに導する封等勘校生徒の體位が非常に劣つ南鮮地方に較べて北鮮地方の中 開設でも茶度策を請

が、前方から人の來るのを見る がごむつて……非夜はいかい御錐

が、ふと、その愛嬌のよい微笑がおりんは違うず愛嬌よく習つた 「それは結構でございました」

らつしやつたものと疑ひますわよ るんですもの、その方を限りにい

再許で雷が落ちたほど龍之介い 太郎 郎

> 大阪 H

邊商店

海雷寺潮五 谦

ですあ、せる 三今日 けもう 原力 一続ち火のやうに赤くなって、龍さ 一旦、耐くなつたかと思ふと、

た。あわて、側の路地に姿をかくし うあるやうに左右の家を見ながら **淅川龍之介である。さがす家で** いくんでこさいませうかっこれで ございますわれる。こんな問題で たくしは、つい、この路地の奥の さいまずか。今日はどちらに またしてる もら、およろしいのでき れから、御氣分けいかできござい |『昨夜は失雄でございました。あ

藥ツ

打

み

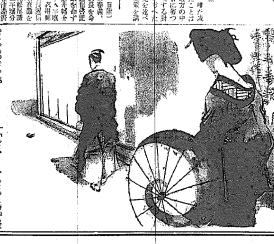
挫きなら

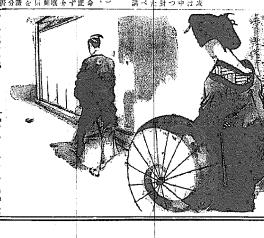
サロメチー

jν

肉や或ひは關節の炎症を止める薬劑とし皮膚面から薬物を吸收させて、深部の筋

止まったまで、おっと門内を見つ一之介にいよくく仮を失った。 点止まった。 凍りついたやらに立





靜脈中に移行せしめ、そこからこの毒素

筋肉とか關節に鬱滯せる炎症や疲勞素を **膚膜を通過して容易に吸收され、深部の** めてからサロメチールを擦り込めば、皮 湯上り後か或ひは患部を蒸じタオルで温 **維利膏類などに配伍したものがありますが進だ**

で、これは常に密閉して貯蔵しなければならな

いのに、廣口の壺や瓶に入れたり、或は膏藥や 殊にサリチル酸製剤の特性は抑酸度の高いこと その代表的なものであります。 吸收率の顯著なもので、サロメチールは ては、サリチル酸メチール製剤が一ばん

ープ入りのサロメチールは理想的のものです。

しい間違ひと言はねばなりません。其の點チュ



選げを妨害した開戦の一盟が同夜

一碗中に死守すること正時間、遂に一なった。一面代末期の説頭を凝じつつ群る一つへ近。

つい近く横目氏を表際する。

舎屋を死守満鐵社

く原戦を什と敵を一人として戦へ 婦人服は斷然

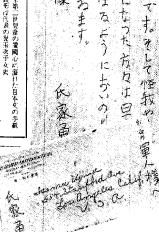
と同時に別室の可源日本人二名、 つた横口貫「保護手具」という 下一時頃○○○野の工務區融合を

時で思しい、歌楽成で食用伽琴×十 類が難しくて歌歌、作り方が微跳。 が大評判

宇垣さんの報告 負子夫人の墓前に

配領来の人派に在定の結果人 「節唇山硫仁酸は、心熱素脂移物

なほるよう がたいです。そして怪牧や



Á

萬圓の金鑛爭ひ

後の通り(上の金額が昨年下が今)

貴族訴へらる

愛國心の暴風

當局、斷乎調査を開始

をして日本の軍人が弱はし 会見日本と支那が戦争 働いてわなのはとでもあ

國私、アメリカ合衆国カリフオル | つき病んだ勇士に贈る監問支入官 見玉次子さんは、また見ぬ故國に ニヤの南加日本治學関係官の牧師一餘重上機等での他多数の財間品を 龍山病院へ慰問文と繃帯を 機へて海を渡つて軍身闘朝、東京 大阪、解闘、名占屋等の 各地を 賞金駿四點時間五百開位、最後に「黄金駿四點時間五百開位、最後に「おでは金幹外」

押て 哈爾省でで赴く 途中卅一日 不社を承訪した。同数師は満洲か 、ロイン等の密質を働いてある者。月下酸重取調べ中であるが

家雨中 「力して引藤へた、東大門署で取調」時間三分京城縣第二、三泊台 を通りかしつた昌信町九二根容像 =|假名==が三十一日午前三時半

これるが、朝鮮でも向日か

民職化を鬩る難削から物に二に千間券を加へたにか國價の

日今回の原軸的佐藤二華二回 **士克間弥を暑加してふる、な**

雌二巴白幔

「五百圓持逃げ

||検土標章文|| が由字台、西頭間白

誓吾行貨物列車那几一七 (關

ため自身、延星間四ヶ列車の運轉

栗組員二名重輕傷

)の所持金干五百九十圓を持造

間に轉落、女位の貨車に幅は脱線

したが凱復を充れた、即復の際機

開助手比仁海は反対側に扱っ落さ

熊本縣去江京城本町四大・現場へ急遽、運郷復郷に努めた結一

|及び過の次に『列車、駱部』を

ツク信徒一行

無錢豪遊

いきて京都市場の出版を出席機を国

一町東陸府城京

社會機凍冷急國

公共憲名 大規打董母

所知行為中立月春代世日 所知行為中立月春代世日 明知行為中立月春代世日 明知行為中立月春代世日

姚宗备株文会

予か清六十四連織、御飯、順草に 日午後十一時ごろ京城電洋町三

優特京城市二七人番

・オン純ブドー酒

‡-7217

ケー印ブドー酒日本祭局方

帝國大學、医學數壇、ホーマ各物院 格定御用

階雜貨部特賣場

京

金融させてある。京城至子町七

よびの間に溜まれた連種協難

「最時計外五點時價三百即位を

京城岘属町四無職趙寧慶二十五日 遊興費を稼く

4時が外次朝歐點百五十回 | 刊通り居田所員が連順・智弘場へ「ノの」字準水友」。では「する同語の個女を増了整行中や表別結時個五百組位、最後に「・トルを上げたが無一文のため四、統領和人」、大側組織では、 はなんと二人でメージを 根合前で新品自轉車價格五十川を

持越夏帽子

日より五日まで

人組中國人捕る

●昆蟲採集用品入荷 素是上等下級整数 1-HO45 一東京 塗 下 駄

中华

本パナマ・ストローハツトの一帯戯分大変出し

バーゲン・セール

では、 を終析さず生阿片一貫優格士、 を終析さず生ののうち一部 同片栽培の許可を受けたが享在 とは三年前城津で精美速の第一

はり五日まで

六階ギャラリー

|階吳服改場|

の怪文書

洗濯屋の偽外交員

一前八時十分豆城縣幾何市で門は

/解今晩6ラギオ

大氣豫報は

14た謝醴に、欽後:1・1名名譽の傷病兵の「けふ事二高女にて】1名名譽の傷病兵の「けふ事二高女にて】1、4年日前山陸軍「何つた【意政はこの 赤誠の慰問袋と慰問文

理温 質際! 頭痛に

の中央……景勝地 望等々断然他に比煩なき | 區に突如高級住宅地出現!

分 譲 開 始 分 譲 開 始

上大小 より最高二十八圓迄(平均三十二圓冊)

但し資出し期間中の事… - 御契約は早い勝ちとす

青葉小學後は直ぐ橫にあり、下水完備、水道、電氣、瓦斯等近々敷設を通は野砲隊停留所、彌生町停留所より十分、麻浦線へ五分、バス近々開通す、 口數僅々二十餘日…御中込は一刻の躊躇を許さず。 途のり、詳細は事務所又は現場係員へ御問合せを伝ふ

土地經營事務所

案內書進早

| 本日 | 上 青葉町一ノ三(選称ヶ丘道路突営り)

戦力時、無難の除の東語軍ニる整 特戦後多の困苦と残び第一級に立 が続夫部隊長は二十八日本の六田 (前略)陳者去る二月十一日紀一島に次の様な陬中戦況を寄せた |薄しつゝある鈴木(誰)部隊中 述の結戦上り蟹石の戦闘

三つの嬢ち

家内中の名前も器用に書く

して三日間親つてもなに送水敷育町歩あり二毛作曲の変作は、金蔵物感で

影响取

きる。現るの食物

放動程式被補料金

特等の外三十世

プス・コレラ・原別

法人登記公告

漫談舞踊

回朔

6

制制

हिस्स ४ सामा

を室内に少租施さ、十分開程開め切って

方法等原州之德

食事の十分限的にも健康排をやし厳いてコロー(一等がつて死にます。 置くと、個は全部最ガスにからつた様に

超くと、 鋼が一匹もよりつかず、安心し

て食器ができ大型駅生的です。

の五、龍、油田や大畑牛馬、家園のみ、龍、油田や大畑牛馬、家園のみ、龍、油田や大畑牛馬、家園のみ、電が出 イマグでわけなく発酵します。の話、しらみ、がニ、羽虫なども

南京山、 家がニ

鰻店にあり)

移民は中村館隊長)

なんど三百五十ミリに達し

鐵道其他被害續出

防げ

恶災

海鄉原州支廳

商業登記公告

金海地方の変作全滅(金属)未合者の繁華に言れていりにい郷内が野機の見めやつと進行した見下意味情報の技術調整中であるが相な版大の見込み たちの 防寒、咸安方面の道路も映響し一時不通となったが三十日頭線、天候回復し全部を原傍解して小九日三頭線、野州線線道は居原、豫山間の線路開墾、午後四時二十分から午後六時まで利東不通と一九日三頭線、野州線線 建設け に満し合地に飛げ指出し二【8山】二十七日女奉清鮮を願つた劉恵は二十九日まで約三百五十餘ミリに満し合地に飛げ指出し二 **帯代にも相信做演ある見込みであり金海郡では三十一日那般幹保真を動員して、特内各色面に急返し** は一時水道になり天候恢復し

本紙及び母新愛體者のため半島樂

りしが如く 固より補給 とてな然し 穏食には極度に 困難しあ

押しかけて大喧嘩をしたことがあ あることをき、二十四日妾女ガに 出館で藁々しく他し大盛會であつ たが今回島政院を報母の巡遊とし 安の夕を廿入日午後入時から日の

牛壌織いらずを燃んで自殺した原一酸しこの世を指算したものである。の都ウイーンで修漢、弟孫山君も「も復名!は去名二十六日午後五時」「忠誠して三名の愛見を嬉して服」て自衛守者は薩殿し苦樂泉の憧れ

て自事が君は渡欧し音樂家の憧れ

期待される新工業

朝窒興南と日窒本宮から

上場の許可を申請

傾倒する疑動不能者を引致取調べ

妻女服毒自殺

極水体のこで頭は二十餘年間形

松元祭(*1)の妻最闘順(*1€)=何れ 【金川】黄布道金川郡古東面松朝

財布を落す

因け村氏が昨年八月頃から集井路 | 海童、三百高山、一見弟を招き駅 前の説明今(三)=假名=と通じて 坂が生人だ天才パイオリニスト自

にさきがけて本能局数院支局では、通めてゐる 【鳥薮院】既報、継殿のシーズン 東京で破難を続ける。宇で準備 白兄弟修業の旅 鳥致院でお名優もの演な會

南よ途中二百八十回ス

慶北辭令 (卅]日附)

部技手(塊破都在砌) 近戊手 勢地 金冶(試驗場)

にも必ず

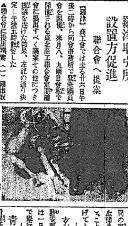
李晋熙(随泉)

【成興】朝露興南五揚行二百三十 】するが國産は八千興に過ぎず、新 「概めた三鷹を佐藤財在所に関助做」(その他 月末に訪れる日浦質業 九日子接寄時子頃金谷面法川山駅に依り本晩を急子(各連) 所 出 昌 植(変建 所) 出 昌 植(変建 所) 出 昌 植(変建)

夫婦狐の鐵道総局ご見物 →初夏の擧天ナンセンス──

【奉天】これは人間ならぬモダン一あるのを玄関氏が存大と間違へて 時頃になるや無路で家出した気を 今度は二階見物にと守衛氏を見限 大闘者を強じて生相つた處、夜八に所げ上つたので初めて狐と剣り 組ひ出した専門もなく再び個人来 歴は雄型が女房ヤアーイと戯近報 れな要を狙つかけて来たのか

新築中であるがそれが建工物等は



なる欧洲を旅げ、金稈者引 大に執行された、この日全隊是を祭典委員長として盛 なった英穏を祀る寧天の春 【奉天】大陸登展の人柱と

盛大に執行

名を使つて去ろ三月二十七日から||受けたと辞し同地傘定図。4. 所四

愛國子女團

咸南道内に七ケ團

愛園式擧行の準備

【大邱】 銃後を護る中島同胞の

・逐北星州郡体合洞の労働者

六月末日

ほかに佳作若干に記念品贈呈

勞働者の赤誠

先の書三等遺路の跳版コンクリー

後期して艦艇一千四百斤(時頃首 | 菱車したが、右切衝舰人は西面鼓

川里県菜様に顧の二女様大質。

- 橋を三十五回で江県刑守から排 | 国)を終み窓邊邑古物商金城植に

一覧つたことをこの程が累製に登る

目下取闘ペ中

平北江東駅化京画地坪河が平站地(飛ばしさらに四月十八日からまた里牛皮商金達及。Soli昨年十一月(数人作川面の総工所金派書に買り

【研奏材】 蠑伽徹が生んだ質の墓 | 六日間に亘り橋の一部を破壊して | 六、九八一研のところを(鼓川―

豊堂々人夫を使つて破壊し

鐵筋を扱いて賣る

――王賈侨川郭侨川面軍稱||蛟筋五千四百斤(時俄四百國)を | 光明熙間) 釈道中、 前方のレール

の上に陸原特を競見、直もに急停

他の結成準備が成った。六つの公

婦人報告特別を哲得せしむべ

|翠仕事業物神運動等に参加せし||〈準備中である||翠仕事業物神運動等に参加せし||〈準備中である|

所が即ちそれで腕具二千六百五十

邱整御項行の列車(第二五川號)

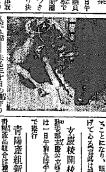
【大邱】三十日午前七時五十分大

達の悪戯 線路に幼兒

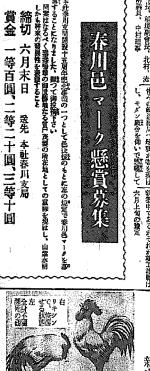












尽城日報春川支局

濁り血を淨化

はないである時で **P**

<u>&</u>,

CID CID

1月三十一日封切 〇大棚、瀬賀、京日、 〇に銀映画 をま・ 館花浪 マネキが数で05~

製御線大日五月六日一十三月五 回三 回二 回一 図 系 は 6,30 1,54 図 系 は 型部級上目在所大田 十三月五 回三 回二 回一 四 系 は ろ い 7.59 3,25 11,00 ス ー ユ ニ 5,28 3,55 11,28 子 椅 の 目 番 三 十 9.75 5,05 12,38 激 感 の 遠 永





















体殺虫剤と

と段違ひ

特選萬歲大會







五月三十一日より大日間





















少年は突如路んだカミソリを揮つ 七、たが強見、叱りつけた虚件の 商率発基方で去る三月三十日夜多 【金川】黄布正金川郡市逸里雅賢 金川の大泥

一のなかの侵名を致へて貰って一

二つ様えしてゐるらち、

人の目を丸くさせてゐるが、正 名前は勿論。お友達、兩段から

【中華】三十日年後九時頃府内竹「懐中にはカミソリー杯隠してのち

盗んだカミソリで

ごがめた男を斬る

ヌクテ出没

農村を荒す

カーボランダム増産工場を、日撃

嬰兒殺し公判

また密航船

十五名潜伏

Aの名前をで器用に掛いて近所

ちやんはお父さんの歴に抱かれ

是町人味明香油酸亞菜山崎酸三

ベクト二十六文字を聞え込んで

る傍からA・B・じまで喋る始末

んの先生の方がいょらしい』 とほ は『山崎さんに商政より正子ちや

何夜も館商店に窓び込みナッパ服町飛鴉協協前科11犯の李明烈(元)で逮捕し取闘べた摩本翰統督島朝日

は中等學校に連ぶ兄さんの勉闘す

にお父言んの方が慌て出しゝ英語「ゝ笑ましい彌衣を飛ばしてゐる

受くやうになったもので指句の果 ら日本文字を数へてあるが近所でつくりする位献単に自分の名前を は要らんのと興戦になってもつば

固城の泥的 【周帙】

清津に神童出現

の次女正子ちやんで可愛らしい

一般の商品を踏進にかいつたので狙 作物に多大な被認があるのでこれ

は毎月戦回回戦のメクテ弥米に監。ミナで金剛石に近い硬度を有し、の山羊を喰つて逃げたので部落民」の化合物、アランダムは熔彫アル 行近郡角北面三坪洞営菜俗

第4方 ┃ 制法による許可申請者を提出した 【火郑】去 至一十六日午後四時頃 **制法による許可申謝客を提出した。○金操郷月対策運井里超順製。5)の本学郷月対策運井里超順製。5)の金操郷月対策運力の製売殺し事件が、金州月 韓國の帯しさから従事と、「・金州月 韓國の帯しさから従事と**

の山羊を喰って逃げたので部落民。の化合物、アランダムは熔断アル、より佐々木が利其様、野澤、鈴木山羊鍋資為に山ヌクテが現れ條方。カーボランダムは熔断アル、より佐々木が利其様、野澤、鈴木山羊鍋資為に山ヌクテが現れ條方。カーボランダムはカーボンと呼楽。の第一回公科は三十日午懶十時年 魏法廷で開廷、森爾陪席判述、森

が競見し、船底に撥伏してるた士 屯)が繋留してあるのを水上滑具 場に所有者不明の怪強動機器(六 留は総統仲間の大先継で前科甘敷 阿比留賞(**)を取押へたが、阿比 【釜山】去ろ三十日既夜南海防波 プロもお繩

犯の服督を有する強か者で厳重取

設置方促進羅津取引所

一局の部門から温び込んだところを 生排外何かの現形だらうと個官す ることになり、賑やかな話題を投

青陽産品組合は独算三千五百圓で は一日午前九時半から阿校假校会 数安郡安慶公立時常小學校門校式 青陽產組新樂 [長男] **玄慶校開枝式 【868】**



療 法

種り、四十歳期後から急に 即が満ると動隊硬化から高川関に一一同病者に分離。 うき、不眠、便秘、手足シピレ

でも一日 イマレギ手足シピレンンで血液の大停峰 シンで血液の大停峰 してゐるのが、今却 「イマヅ」です。 「本ので、真い血虧 「本ので、真い血虧」を軟げて、血 「本ので、真い血虧」を軟がで、血 「本ので、真い血虧」



右劇封切の問題映書

教授と學生

太



【五】一言にしていへば

どうぞ家庭教育の資料

子は、メキー・良くなり 『講談社の繪本』を見る

偉くなります。

としてドシーー御利用下お子様への御土産、贈物

腹痛の時は

四冊でも買へますから、本語に飛音です。

各地の有名書店で販賣

るがある フツサアル 生と死は靜かなる英雄的行為 先生

田・一ツ橋二ノ三、全隅無)流信(五月號)六十銭、東 2日時一ノ二四、紀元書房「行所學(五月史)五十銭、東京「京・豊島・県部二ノ三五時生活展

アッガアに移り、普遍の真理

文樂の人

十五日から遺金座

丁郎出演の『大阪文楽人形各派合』 *・作品ノヤルル・アア・大阪文楽座の省田文五郎、「栃竹紋」 | 英主演『美人の迹走』 | 4件大阪文楽座の省田文五郎、栃竹紋』 | 本菊県東京作品清水が天 京龍館【六日より】

初

三番目の 明治座映鑑評

映書ニュース

特價七十錢

日言で目光の 墾った『飯 聡英猷』京城劇場でに昨世一日より來る五

京劇の劍戟

◆中野政行氏(薪遣御美 夢藝だより

大學堂眼鏡店支店

位へ昭和台州中沙月

株式各で株金り金田台指式加五拾銭

各眼科病院處万眼鏡責任調製



煙の窓



ち三府價は貯銀が買入る 千萬圓引受

が引受けか

| (本) | (a) | (

本部(不 20) (日本 27年) (

東洋化成金元を見直せる。

場合を大なウマ大乳社の ・ 別様を大なウマ大乳社の ・ 別様に表示して ・ 別様には一下を ・ の月間は当多にする値付 ・ と呼ばれずして ・ の月間に対象と述 ・ できられた例と ・ できられた例と ・ できられた例と ・ できられた例と ・ できられた例と ・ できられたの ・ できられた。 ・ できられたの ・ できられた

京日卸賣物價

大 米 界

しまぶて東京連 るとお前途が用るとお前途が用るので を叩かれるので

(インタ) 121 (OO) 142 (A) 121 (A) 121

j和限级和品

東京市県高領地湾丁月1五 東京市県高領地湾丁月1五 小山 経



九、八五 九、八五 九、八五 九、八五

□□□●

七七明 八天城

州に司令處を設けて前標時兵を

隊は開海経南万地方を猛地中で、 一江が、安徽、河南四省境を突破、

河南省中原を低服、西進中の各部

關東神宮御造營

激烈で坚んに道限を繰り返し」を與へてをり、彼我般線は次第に、これがため酸の抗峻暴分は | 開耳附近の敵市気に不易味に彫力

が非菜として本年より開始-

簡単局費買真関を以て五ヶ年

慢渥なる御沙汰を

全職員に傳達

機能の限力を得合ことになっ でされる。 更に官民一致とす

数、而も一望の下に旅順港

寺内最高指揮官から

たが、北支軍司令部では三十一日等内最高指揮官から職員 大元帥。

は宗州大捷を弱せられ去る。

「十五日廟報館長 島民下を召させられて皇軍帝士に後還なる領沙汰を聴けつ

武みんとして十数を師の大軍一省の散略上の要話を襲取し離心臓

職によって全く戯い意表に出でて

の進展に漸く目をましくなりつゝ

|河渡河部水に火燎なる||後力迁回作|||||級削されるのも間近に接近、戦闘

敵十數ケ師を集結

一揆近壯烈に開封攻略戦が本権的に一を進撃中の大震快運卸隊は、三十一

部を睨んでゐる、一方水域、養縣

【北京一日问题】 龍海線南側地區

村圧の敗敵を猛撃

勢ひを以て残職を指席西連中 日方に敗走し、〇〇部隊は破竹の主興へ蹴は死擔百餘りを置楽して

吳梁焦南側敵敗走 根壁陵西北方九キロの共産原一日同盟】我が〇〇部隊

近日 に亘り腹張市内外軍

に関明すると共に、支那側の貨幣を徹底的に反撃した。 大たるティ党際により我が塗掘を都市及い非機関以に批談を果へたと誘誘これが宣微に努(皮を覚話)最近返日に国る我が全軍の原定非平施設機器に對し、支那側は側によって終

原東空暴 情報部長談を發表

へんことを期したのでかった。 一般大重要排結と化したる度

間 市の住宅高減に分放し、第三國 を大い、只支那省南が日本生草 の基準をおれずの路面波を和 では、「大東那省南が日本生草 の基準をおれて、「大東那省南が日本生草

爆卵の被害でなく、上海におけがあつたとすればそればそれは決して

しかして日本光行機の攻

の手腕に信頼して誤りなき所で

東は重要なる

事策源地なり

|上海一日同盟||徐州陥落以來日本空軍の脅威をひし 〜と 身邊に威ずるに至つ

の周閏二百キロに亘つて各所に創設、また高射砲を到る 所林立せしめ更に重慶得る地下避難所を市中及び 山腹の岩壁をくり接いて急造し、防空監視哨は重慶萬元の補助金を支出しわらゆる 防空施設を行はしめつゝあり、六萬人を收容して狠狠振りを暴露してゐる、即ち一日外電の報する所によれば 國民放府は五十一級狠振りを暴露してゐる、即ち一日外電の報する所によれば 國民放府は五十 安全だ」といふ觀念は根本的に打破されて今さらの如く 防空施設に狂奔し、 底に叩き込まれ、従来四川人全部が抱いてゐた『山間僻地の 重慶ならば絶對た臨時首都重慶では、國府要人を始め一般住民達が身のおき所なく 恐怖のご 家屋櫛比狀態に選み、火災に備へて 漢口から五台の消防自動車を新に購入、

不安を却つて盛り立て今は如何なる奥地にも安全地帯なしと嘆せしめてゐる(寫眞は重慶市街) 消防夫を増加し 現有消防車二台、救護車二台と共に萬全を期することになつ して過般来新に設けられた 高射砲の性能試験を行つたが、この砲撃は市民

落を決意

上れば、日本軍の時間的攻撃に一勝に移轉することに決定したと、1917年の19日の攻撃に一勝に移轉することに決定したと、1917年の1918年の1918年の1918年の1918年の1918年の1918年 ヨーク三十一日问翌】 ニーとにたり、軍事及び外交機関に何。ドイツ人軍事顧問は先載ドイツ政「ソ勝軍の人は國民政府との契約期。日午後四時着庄(郭陵西方凡子七 れて外渕との連絡に最も便利な費。府の命令により既に務と金部銭自「開末子であるとの個人的理由にて を引揚げ器国の途に就いたが一日。依然漢自に皆み止まることになっ 露を加へ、 火打撃を 奥へた キロ)附近において吹退の難に動

軍事外交機關は貴陽に移轉

ハ 將軍 漢口 残留か |漢ロより徹氏なる旅への簡報によ」たと解へられる

|自指して避難するこ||【上海一日町盟】問題の隣民政府 | れば最高軍事期間ハルケンハウゼ |

壯烈なる開封攻略戦

を浴せ蔵を贈迫しつと同五時選に 同縣城の一角を占據、輝く日章族

軍事加政、官衙に能感的批話を蒙 一躍して無防備都市に割うる空場は「真ね、並に我が方の第二直樹拳塘 りつくあるが、図民政府けこれを

民政府の軍事境界地となってある 海軍部當局談を發表

我が海道航空部隊は五月二十

り、抑々廣東が重要なる軍事情報差別空爆なりと覚慮しついなこれを以て無防備都市に對する

- 日威興 府内の 初中等學校を高

鹽原學務局長訓示



定平、街興、長津、秩原華在職の 脱し た後、午後三時半から 蔵戦

の書籍に関する無切な訓示を見

慰婦長島田

陽發扶餘に入る

南總督忠南巡視第1日

に拘らず、我が海軍航空隊は使封する攻撃はこれを許容しあるは一般に防守せられたる都市に して関係法規及び慣例

| 共に起き太陽と共に儲けと剛示し | に到り褒女の後午後二時丁五分九

「韓金山を副祭産金稈歯に一唇の野 関んで落花賦下

力をするやう一両を励まし、アル

存べて搭都を低び午後七時宿舎松 地扶蘇山に登り當時の落城、昔を **ふて午後五時挟餘に着いた、一千**

帝都含まで見た上、一同に太陽と一さへおべてのる、類いて洪蛟郡殿 三百年前の百路の舊都を物語

生徒の質智場から朝鮮家屋の | 音楽にスガ子さんは目に一杯の漫

一衆を見て突如扶除郡原山面云シ

外務辭令【聽】

比特命全權公使

(キシコ雑パナマ在顔を命げ発任公使館二等書記官)大谷 彌七

暗礁に乗り

京元線佳谷驛新設

試驗場接即高崎、卷、氏、著

送 料 三 十 錢

土壤精訊

送料六十五錢

試驗場技師高崎卷氏著

題世辰村產馬要說 國 應 既 肥 堆 肥 精 說 種畜場長 伊藤小一郎氏著 試驗場技師 高崎 新實別

卷氏著

◆高桶祭博士(城大敦投)城大附 ◇蘇斯哲四郎博士(城大附屬抗院 寄任挨拶の爲一日朝本前来勘◆賀田直治氏(朝鮮)及及情報令長 助し、新任挨拶の爲一日朝本配来 B英三氏(朝鮮皮荒街協会が 程学 場景 岡本正行氏著

四地等を密集せる市街地 て、これがために被佐

飅農業經營簿記

豐會技師米倉茂俊氏著

送料二十七鐘

題其論典宗兼經營計書

韓魯原長 相原言三耶氏著

送料三十錢

匠有畜農業精說

■ 「大日撃者の慈語により粉砕せ」 「食傷が公平なる第三 つて、廣東市民は支那側の前に思はざる被害を奥へたので

法カナダ下院否決 歐洲語解得者移民

版十

生農村教育

定價六圓二十五

我是生

山崎延吉先生著

送料二十四線 定價二圓五十艘

題 安藤安孝氏著

下院はかねて「英語その他のコ

ロッパの一國語を讃み替る出來で 【オツタワ三十一日同盟】カナダ

語の法律の歌騰を重ねてるた

選出神市京東 目丁一町保神

炭 作 **富蟲主任 尾 崎 重 夫 氏 著 宏解六十五錢立邊寧試 尾 崎 重 夫 氏 著 定價六圓二十錢** 害蟲精說 文

保男氏 著 定假四圓八十錢 一八〇五京東替振 七九四四田神話電

野色に突入これを占領した。 西遊する我が滔田部隊に一日午 孫蔣一日问盟] 開海線南方地區 扶徐に向つた、途中畿山那川良敵 |会師井館を田發、第二日田の行程 一泊した南橋督は一日朝八時午宿 易學校を視察し生徒に質問した上ピショのれとなつて記念種樹をし 【扶蜂にて松田特派員登】 温陽に一つける雨の中を外葵を引つかけた一中に立つて吐く横音の悪父の如き

札縣城の

我が〇〇部隊は一日午後四時早く 【〇〇何盟】把解街道を連載する 角奪取 受け皆越校長の案内で関対の第一層中に戦略カーキ色服の出理べを 十分供域娯楽質修學校に着いた、 折柄の暴風雨を聞いて午前十時二 | たが騒途、回校教闘新本三吾氏(三

部派に對して暗想な変製の錯愕人。微音方針に簡足した器質は、吹きして細鱗娘近くに肉郷、城内の磁人。を同様の異國物源を土産としての 級に出る中島岩年の教育方針を聞一突然の糖香の訪問に駆跳して感嘆

にむせび、藺督は色々の出館を異 |から前間した、留守居をあづかる | 六百米の嚢瘍所まで入り、その作にこの家族財制に幸もさゝずに庭光 | そのヘルメット権をがぶつて境内

火銭強したが一種点見

意連に機緻を決定する必要があい。富の現狀が切迫してゐるから に流の適法避別に移しては如何。一日午後一時から總督府邦三資職はらことは不可能であるから逃か。昭和十三年度森貞領基協定資職は他行委員會で懇談院前を送任す。 『『『『『『『『『『『』』『『『』』『『『』 機めることへして協議を執行 「織まで所」室において捜査府側から美根線をしてに近してに近して 課長外醫保官田席、鮮內英系業者

一覧について原見の一致をみた

新学用川半の **西**際 緬羊 飼育 精 說

山羊の實際 送料 三十三 館 三十三 館

送料六十五

送料二十七钱

相原言三耶氏著 送料 六十五錢

ぶる に支那側が殊更ら

調香川 香川 原 長 事

試驗場技師 岩 槻 信 治 氏 著愛知縣量單

南生施設の完備、珍時性別の

社会に概念するやうに努力しい。即も衛生の大衆訓練が

間商工課で種々研修中であるが

|接た開聯をもつものとみで、鮮産 | 食を設けて再検的を加へてある状

乃至朝鮮獨自の立場から對策を調しなので、増行府さっこの貨権を

し得るものは極めて少なく、殆ど

當分內地の成行觀室

念ぜしめるため北支方面への許

の。この心がけるないというと

普及に乗り出す **个**炭瓦斯發生爐 非常時衛生陣の强化 傳染病に備つよ 年以前の数字に比較すれば、ふことに止まり、これを一昨 **今少数であらうとも。前年** 大衆が自要的に強防陣に

原常で獎勵金規則公布

A動のもとに、一日附本府々合を 期酸生性の普及徹底を賦行する。

て次の如く競表した

西本商工課長談

閣申出謝絕

チ首相から懇請を受く

平壤、新義州の

天津の綿布 市況基だ不振

神はれ能る不利な環境に晒されて 御格安品を狙ひ、地場製品に對

これ行主として海軍直顧の艦墜空 | 跳あつて藤原計弘周長から打合せ定、近く築表の段取りとなつた、 | 十五名田席し、先づ本庄穂越の換 |市項方針の説明あつて穏々の打合 | 井忠温、宮城道雄の諸氏を初め四

珠に二重税に関す

れこの合計一千五十高間に帰銀、 預金部から受入

賠償請求に決定

U版上問題は登に我が國朝鮮の大 本金一千萬間にして、その拂込金 インピーサウンドにおいて鉄搬山 原東支軽数】盛加政府の総織権一の開發に當った日南総緒に公開者

かつた。関連の歴史は、家歌の何 こある濁逸、伊太利に比べて何妙

伊太利の心奈は如何、面積、 ▲面積、人口、耕地

|昭和十年の株計によれば、三国の | 横遠、伊太利は畑作中心の主音器

黍である。わが園は米作中心の主

▲日滿支經濟プロ

その五百萬間をは今日まで企部使戦に五百萬間であるが、同社では

米内海相横須賀へ

小川平吉氏 近衞首相訪問

朝鮮農業の進路

日滿支の農業調整は如何

[東京電話] 小川下吉氏は一旦

夕刊後の市況 商内振はす

様式象配)の資本で全様との振動しり、地元でも非常に肥けをかけて 株式若干を引受けしめるか否と

日産二十噸、新森州の並ベル「開始、日産五十噸を生産する豫定」るる

朝鮮の物質對策は

内地に追随せん

に続ける特價は、朝鮮獨自の立一ないと言つてよい。 能つて朝鮮に「る祭であるが、火猪に於て内地の

|對策を勝してよいものと内 | 於ける物質到報としてけあくまで | 法的総制を 朝鮮にも

肥料資金三百萬圓を

既随鐵道で北鮮級持律停車場と る五月二十六日前で正式に発酵 て韓道局に魏許申蔣中の大日

本年からは受入期を繰上ぐ

専用線発許さる

石鹼輸出增

及みずのたはこと山

SHITTHE ...

店 書 波 岩

第二大是可是 在 宮内省 藏版

宮內省藏版

再總里見八犬傳 四 小池藤五郎 小池藤五郎

恒102011

夏日漱石著

德雷健火郎著

司州の前落作の 岸田國士師 ルナアル作

で日本の俳諧にも指述するものがある。
大アルの色を不朽に関へる古典的と様と、このはいる角的な手が、通い液を重なた後、である。その情報的な感勢な事故。
大としてのルナアルが発射に知れた、彼の

シード 日東 田中華一郎 脚

「会大物館の漫中にあつて特様よくその影響を挙いる大物館の漫中にあつて特様よくその影響を象した上報に至る空中の既殺を配き、その標刻と好けに放っていまった。(上書 慎四〇)

學の根本問題に出版 質四〇 選〇六

は、達夫の 選の大

吉田小五都爾 上 頭穴の 吉田小五都爾 上 頭穴の 大丁寧父 使期 上 頭穴の 河野伊三郎器 強っ六 科學と優別

・ニョックな作品である。脚名は自由に備れ版が数するこのほい世界へさまよひ出で、中がて傲哭みかけて來る帝遊を行ちい世界へさまよひ出で、中がて傲哭みかけて來る帝遊を行ちい際に心の窓を聞く思ひがするであらう。 **ぬ劇的緊張とは名店ズーデオマンの周度却である。 ふる如き教験的情感と、また調査のゆを最健の一貫まで促ぶ事つ際に初めて救ひは來る。巧鉉を極めた少年心理の描** 家的な規順である。
なの情を連る問末は、完璧だる野権を走る問末は、完璧が大規綱の歐徹とブルジョり赴た政権生活に入つた。無心の最も名高く、この作の成功を 関 泰 祐 譚 (10 念Oil) 水野 亮譚 第 10 歳011 相及守攀澤 新 想―BRが一 物 祖 武 一 譚 登〇大 ホームズの闘退 ホームズの闘退 中西居太郎露安の大プラッドレー等 東四〇大 歷代名臺記 文庫總目錄 建 荷水殻太郎郡 麦Oili 小野師年師出 送〇儿 武內環境認能 第OEI 國松学二群 袋0110 夏目歌石著名號四〇 老 零落者の群 死の家の記録 第二部 杉 掟 夫 脚 袋Oii 井上・石田嗣 BOIII 伊良子湖白鹭 第10 井 汲 越 次 歸 送 〇大 限りなきいのち 市質可改善質の大 暗夜行路雪 **製孔** 正宗教夫枚訂 覆四〇六 大阪電話車 延 集 上田 組織 及Oil 中村由萊爾(瓷〇人 あた花性質 永井荷區市 200六 おかめ 狂へる花(ウルズラー) 吾縁は描てある」 鉛

娍 運 動 場

庭球場

頭して恒例の非筆質弱症 押の下に二百四十七名 し

깨込を徴收せぬ 発増加を避け 最高四十六點

中 参加料 込 (一般1,00 所 込 學生,50

京城日報社事業部

朝鮮軟式庭球聯盟京 城 日 報 社

一十四日の定例脱跡で法制 正式決定 三日の閣議で

(野球)……大學高專大倉品

支配され、魔台委へ、打権告述べ **すれば、座職に勝利の概念**

比一環は、一本の安打、

各社に數量を割當

だ買ひたい人、 や六萬は比較にならぬ、まだま

商業登記公告

八登記公告

於納雅什山文廳 等中四月或往管田歌區 等中四月或往管田歌區 等中四月或往管田歌區 等中四月或往管田歌區

登記公告 州地方法院

総を川支順 悉登記公告 **麟南原支廳**

禮儀作法全集の註文が殺到するラデオ体操が始まると同時に、

併し總體の人口から見ると五萬中に行き亘つたやうです。

買はねばならぬ どうぞ皆さ、

それ

の口を通じて、 人が澤山にある。

高盟 場 第 対へシェル 日獨交驩庭球第一

而随會主作第六回金科班梯所撒

公人登記公告

公告

人感记人公告

人登記公告

れる御家庭では是非一部

である。

底的大衆化は最も有意義き時、禮儀作法全集の徹 民協力して勇往邁進すべ

秩序と禮節を整へ、 たる素質を必要とする。

階る健康美

八登記公告

髓加平出 張所 第4四月条省登記 第4四月条省登記

ひられてゐないそうですが、

そばかす警報

様な人の皮膚

取除く法もあります。以上いづれ

放戦ヤクニンで一つ一つ原戦して

総約盛になります、其の化成動石ので十四五十週、兩面もので十

裛 飯塚勘一郎

一週間も整てば得えて見違へる

が円安となって取れてしまひます

外側とか音とかの韓田部ですか 元級を開擲に助ぐとも火切であって日除けクリームで自分など 子生た下南かってはかすの田

場所に近しか臨

强くなつて来ます。

りう美国語

| 電氣針療法| 電気引き

れから特にお聞め致

む飲剤を競布するか太陽煙を照物

先 鱼段 鈴

た網 せつた風船のやうに膨れ

提 げのやうな形をした

沈智語指明

のこの丈の裾、(半裾) ースリプ 四 スリープレス】捕無し

ウ・オック】窓い許剛

はお米のみわけ方、調理の方法だ

てみて、急づのあるのや、よく

も参りますまい、まあ今の内から では、ことで先づ椒土方のレイ一ぐ破れたりしたのではお話になり 春秋も着られるバーバリー

先づ此の原因の探究を与けられる が緊要事と思はる、初期の押

本語は種々なる原因で起るもの故一三分間押へてある、そして设は会 京城 簡単位長 電影時主 柳

期家庭主 特に食事後には必ず行ふ機に 漟

獣眼トの境ひあたりにあてがい11 「糊くものに非ざるこトをつけ加へ、酸化水素水を煮分にしたして酸と」れる素人療法にすぎずして全治に

極向です、煙草も縦の上を包んで

味を除く法百合根の苦

が、脳砂米の缺點は、石粉で女米の

した、ハンカチは洋波の切れ地な

にれますが文ものは初へやらで朝 で短時間に茹でよく水をしてはや、不同さのやらにも思してコーラミドでましてま

パリは少し地が厚いので盛夏用

眞皮中にウヨリヨ

歯槽膿漏の

これが一旦惡性の寄生虫やパタ

日 八甲店 富田南會

1年店 朝鮮遺喩支店

大和組回漕部 大和組回漕部

ではいる。

加切な一時的な治療では一旦は全 で『しつ~三年又三年、治つて

三年文三年』とさへ調はれ、い

易いっであるから、良い治療法で

世の中が進步するに従って、 文化病といはれる

皮膚テャージ』である。本類

漢母 語唱外男氏

らが炭火の上にたれて塔がも 脱断の弱い魚を焼くときには

脂肪の强い魚

どんな慰問品が戦

歯磨に何がよい

寄生虫やバクテリヤは 及暦の深部に 好んて偃息する 普通の薬では到底殺菌 することが出來ぬし

に迄、その姚力の到達する専作で

修透療法の威力

酒、粉、菜 鰡ス 武優秀貨客船ニシテ

・ 京都代理店及各誌 ・ リストピュロト ・ 本社及代理店へ御中 ・ 本社及代理店へ御中 ・ おお筋繁の青御送り ・ の田の時日ニ収テへ都 の田の時日ニ収テへ都 の田の時日ニ収テへ都

八船株式會社 女子奠衛の字藝展

ますが、苦味をよつ一遍味し

化理店 化静病船组 电插一三番



6

ケダ小見内科病院 地田勝三 時樂兩病室完備

京皇帝帝山町一丁目

刺
社強
の代
時
新
フ
ニト
ア
に 州 丸

銃後の備へ 健 康 明 朗 鍛へよ身體

位向上

原報國

海洲縣區

大阪商船出帆

AN TO 口面會 仁川府海岸町

□ 建基十日 清神大日 元山土日 建基十二日 清神大日 清神大日 元山土日 東九 東山学日 師聖官

慶 安 丸 姚洋七月一日元山二日 慶 安 丸 姚洋太日 元山七日 慶 安 丸 姚洋太日 元山七日

无山四日 清净七日 蜡基八日 日本鄉船定期出机

金剛山丸 群城四日 羅郡四日

薬は北島へ 文型 記述 島菜店

期せんがため土地の評價と物件移 素遂行に際し間滑に事業の遂行を

ることとなり、秦川市毎町最本義韓補償費に到する総管機関を設し

地評價委員會を相綴し近く左の

から來年四月までにし開通せし

秦川間線道は諸板の状一

つく数夜工を急いでゐる、即ち

| 関係で最初トンネルにしてみたが | 関係を建るにかから原本は全 人時から不可小県校々庭で国際の地として容易に工事が地まない | 国的に著名考してから原本は全 人時から不可小県校々庭で国際の「で計雑を写真して今度は歌きる」。 で計雑を写真して今度は歌きる

なに右は願念の施設で異に家畜の

忠州の消防演習

整館 【七川】二日から

【春川】 目下全力を発げて工事中 | 工のはずで大鍋に放て豫定通りに | 行したが、骨一日百十三人の受験 | ある

連行するものとみられてある、な一者中六十七名の合格を整表した、

に同第十工區は經道界稀有の難工

5活動を聞い卅一日午前六時。で被慰頼に整千四に上る模様

「寮川」 重額会館第二位を占めぎ 一巻に登りている中心とする中部登地管

認可申請の段取り

歌中の最難工事に製作られ間派成

でる岩壁を圧墜、これに採光窓を

死傷者四名を出す

いで計報を列更して今度は沿岸に

しも工事は頗る顧關に進い妹に会

を極度して、更に工費工英間を対

獣醫生試驗

東京までにした。地に走り春頭の、碧着・試験、飾「郷外西面上泉里の京茶鉄道工事帳」イトで採板した岩の破片が約三十。根と字つて室内に密線中の李の子

[新] 廿九月

後四時ごろ加平 (京城上水管計畫員) でダイナマ |米できの民が宇在下方に落下、

マイトで飛んな破岩

江原道進出

りたがら退内観視にたいーケ州一番の設置を受望して來たがこの

南山町料理主氏所有のコムエ

野野の緑體を形に分解部取した。七九自成仁("o)二人を逃消、目下 | 梁の破長に密與しようとの意気込

異町二六九金貨度。二所内京町七一英間に増近してあくまでも江原暦 高飛びせんとする振洲郡鹿州邑衙一は二百釜位とし、ゆくノーに五十

機械の銅體専門の泥的お繩

一类前

職工崩れの三人組

時ころ同野刑事隊は府内黄金町一

関の機械等級を部取したのを手始道進州某権未所に侵入して一千色

【春川】邑では将來市街地計費部

春川市街地計畫

京春鐵道工事捗る

野政五百二十六點であった

· 题好人员想数一百十二名、出

最難工事の第十工區も豫定通り進み

來春四月までには**開通**か

丁七名中左の十一名が合格した 進初等教員が三種武敬し受験者

作】 去る廿五日から五日間に

近段宜議室で施行された江原 教員試驗合格者

廿七道路凊集、敷墩界線明示一

めに開城、蠑線等各地を貼つて大

種起となってらたが、計日午後三一陰のあるを命伐に去る十七日黄疸

件を重大配しての後犯人検察に

人樹界に 日光能工器の職工として触いた器は時間相 設重取調べ中であるが、以上三名

の中国主人は単端短級ある者の

分本県長小城女人、金種出北女 真と作業、『東殿猷』にか元と大会員任命。京城連属「蘇計書展園、道世業に係」原統集の統領以下の「東京國」に全会員長の機能に大いで総書紙の政権が共有の

極的の貯蓄勵行は つ官公吏か

忠北に貯善獎勵委員會生る 漸次郡部にも奨勵

全てれる(任命し理会を確(た、 「後は長」和事命。数(をは) 和事語で委員でいない初文はを開業のする思新な話が凝糊を見食。質行に続す設取りである。 道道 は 食食に 計一日主真・時で、心道の変調する思新な話が凝糊を見食。質行に続す設取りである。 道語書 「まてゅうできないではを解する思新な話が凝糊を見食。質行に続す設取りである。 道語書 「まてゅうできないではを終 日曜17日保守」保守連長順田 保文、長春珠共山路洋、長春報 長石井桜美、合浦建共学的正一 長石井桜美、合浦建共学的正一、春春県 長田高賀 (京記) 近陽神宗廷、 長田高賀 (京記) 近陽神宗廷、 田平主員林、同歌記蔵、四会相 夏、河洋移節水松榮 委員會初會合ないる

好の銀曜日和に惠されての新町紙、具合及が佐聯會を開催一日干前八時から降い子照いす道。 はぶるサ七日本年庚第一日一日・前八時から降い子照いす道。 はぶるサ七日本年庚第一 【七川】 整整著在京川縣大安二十一

3)朱澗根、4(四一點)平林一(四四點)中野靜堆、3(四三一程) - 1(四九點)高林由已、2

|谷川明治氏(*1)は時局に鑑り人夫 関川張防修築工事中の坂州都條里

り保安課長となつた警察界での唯十二年八月技権されて近に

【汝山】人夫二百餘名を使役し曲

愛原、奈川各群秀華長を陪任、「東「面」務義「員」會「『より、就任に内定してるが平昌を振り」高塚、「東「面」務義「員」會「『より、記述」という。

兩面協議員會 [水門]

後現在の準備開燃に轉じ地方を轉

「藝術家」であこがれ昨年八月無路 ※出し京城
成武
武武
武武
八字の

化形下環府歴上里八二ノ七億英子

【作用】よる日本川を継て目下

下孝娘に親心

心臓率中の朝鮮芝居神代動脈

早く家に歸れ

こっ方間の家庭に生れなが

青年から用年にかけて最も多くの人々を悩ます樹

か場を飾らして下さいと春川智た親元では直もに虚異を添へど 一々選集してもたものでこれと知つ

遠と聞つて労働時間の一時間延長

2 (三六點) 池上京日記者

永同短信

原芥類三十四箇を市内に配布

総基で開催者加入員は二海仁川名 五百十六版、平均十覧の成績で 、頗る磁大を極め非常時難発官「両奉日川田本組七木出張所主任長 **上百廿六名に來致約五十名を**

ただに世一見年後一時中からは隣

関防なし』を一般府民に公開し

勞働時間を一時間延長して

得た賃銀は貯金やら代金

西南分園以各動保書列席の下に開

い解答のまと続け込んで来て、先一艦、艦艦呂長司舎の下に左記菲項

風を掘って逃げました々と仇つほ

では冊一日午前九時から邑倉を開

甲黄一宮(武南知事賞)ヘルトで報道の結果左の如く入賞した 級互頭、乙級六頭、肥螺競技七頭

春川昌會 暑川邑

技育は三十日午後一時から整龍山

「昨▲常徳一席(分彦員) ベルト・「昨▲常徳一席(一席 (元を員) 建田「京兵衛▲高祖一席 (元を責) 出田「京兵衛本帝祖一席 (元を長) 出田「京兵衛本帝祖一席 (元を表) にんしょう

級一席(京城日韓賞盛) クニ

"6)が,只今弱能が侵入して四百

に同里四四ノ二宋得及の妾命信恩 世九日午前三時ころ船橋署司法室

「平海」お婆さんの狂音一年

お妾の狂言 御智に活動する参加者

勢した【寫眞に防羅(上)防火

軍用犬訓練競技

咸興盤龍山で催す

系能感し勝定作業の貨物を作機し、全く選ぶのでサテはと不能を抱きこのよくの活動をなっ。勝空思想になく続け込んで来た時の様子とは (、)別流暖、交通整理服等に貨職 とが侵入したらしい形跡は少し

日底義に二日間の防空調習食を一回女を取調べたところ、偽りの申告

斯、雅媛がをも投下して防火 家屋に原内理を投下、また後 に各必校生徒、一般府民参加、

出來すよござ込んでるた同名では 傾成優した帰硫部件が未たに解決

試験順快定▲同邑戸別税附加税 医酸こちられる 点ですせるとなる。 中三年度消税戸別税は標準級及 漁締党頭、京城道院、開坡所購入を業議決定した。 朴 瓜 鎮 氏 張 宴 【開城】

参騰に就任したので比五日夜

*又か》と直ちに非常線を張ると

批問は開城屋で、夜間は満月

学校講賞で好味機関本部員並に東

美しい酵素に一概も窓跳してるる間乗角の間壁を起し易い折視この **殖時局割出の美風を描てたが夢客**

課長返り咲き佐藤江原保安

江原道で社會事業擔任者打合せ

即料進の上男退した、なに氏は北のた江原道保安聯長佐藤廣氏は警 部六郡での首都駿原邑長就任に内 【春川】かねて類似を傷へられて 念よ鐵原邑長に

防戦金をするとに甲合せて発養合 銀は貯金に充てると、し一部は図 を賦行し時間近長によつて得た飲 署長時代の国際に行政手腕が再び一 勞資の需給調節 事界の明暗兩極端

氏は北部六郡での首都線原邑長 | 任着打合せ會を開醮、初日に突続 **資幣給協関ル至各種事業の関端送** 『春川』 江県道町首係では工事の 日に亘り近妊娠室で消む食事業権 行を期するため來る廿七、八の雨 **ふ明暗開極端を5まく顔節し労** 職員、並に並內亚議現場主任等百 保重要事項の打合せを行ふこと、「黄海道平山郡田和良("小鹿北水川寺殿保、二日目は穆民及が軍事閣("小及べ工夫春川生化懐大展"。) 保者にが朝鮮電力、京城土木協会」はせた、彼徳者に何れ、淮立春川 なった、愛賀者に近都擔任及三頭 耶氏名不詳。一の四名に重傷を首 開鍵からも関係官が臨席する筈で

が摩北生れの男に遂に冊日午後化

野院に送り込い脚急加索を施

出來るのである。

衰弱、腺病體質等も自然と治り、

肺結核も未然に

全身の細胞の活力を強くしてゆけば、體質は改善さ る。だから、潜伏してゐる結核毒や微毒を體の外に る學者は神經衰弱を肺結核の玄關口に例へてゐる。

神經衰弱は結核毒の中毒作用で連る場合が一番多い

や神經衰弱、交は虚弱體質の原因をなしてゐるのである。

城津邑マ

信息軍の前選作を左の通り競表し 【城北】邑で三段三郎集中であつ 春川邑手敷料 徵收規定立正

施行の指告示された作用色市場 る邑の総質も相當多質に上る に上るとを娘物され又これに要 **討遊馬城、同街路及八同土地里** 四〇五號を以て決定六月一日か **型理地でに對し建築での他必要**

今で邑では今度深川邑手敷料書 **ゐる。だからネオス・エーだけてヨ** ードとビタミンの綜合効果を發揮す 常するヨードと、肝油の薬効的成分 ネオス・エーは昆布の干五百倍に相 るのである。即ち てあるビタミンADを豐富に含んで

行、本府から代納月芸代理技术士
く式を発了、天後一時から長前で起工式を築て、正石成下の修あり、正午前り 本事務官、江原道から知事代理職はで親政会開催二時度会理に設ち、対別が最及び三浦土木職長、河

工事は最完の通り準備進捗しず九 卑泰媛があつて地館祭を終り置い作業秩式合政施工の長的漁港監察 社長以下関係者、釜利者一町の玉 援のもとに設立された江原道制蔵。登、雅主の収詞率上につぎ近知事

【選井里】本年二月江原道質局支、元有志言名念列、魏の通り副部の

盛大に起工式學行

西技術等臨場、道内官民公職者地した「宮廷は既石化下の係」

新しい活力をつけ、荣養を高めて抵 液を弾化して血行を整へる。新陳代 結核毒や幽毒を體外に運び出し、 脚作用を盛んにして、 **加力を強化するのである。而も一回** ことが出來るのである。 心配もなく、 粒づいの僅かの量で、 十分の効果を擧げる 全身の細胞に

カタル・神經衰弱・ 肺結核・肋膜炎・氣管支 **榮養不良 · 腺病質 •** 胎貧 毒血

ミンAD の綜合劑

楽養を 高める/ 病毒を取り除さ ネオス・エーは大量の ヨードと豊富なるビ 妝

潜伏徽毒・遺傳徽毒・動

Ł

四円三十銭

ドモネオス 紫霞 主削にした小粒で飲み易い

や事系を言、だまだ計算でします。この中毒症狀が頭痛や不眠中毒症狀を起させるのであるが、この中毒症狀が頭痛や不眠であるが、榮養障害にも併發し、主に潜伏してゐる病氣の經や事系表別である。神經衰弱は腦神經の過勞より起るのが普通の網衰弱である。神經衰弱は腦神經の過勞より起るのが普通 衰弱と肺結核は離すべからざる凶果關係を有してゐるのであ に運び出し 事實神經 めぐことが いれ、神經 のて、或 ・ 機能を ・ 対 ・ 対 ・ でクネサイト ・ でクネサイト ・ でクネサイト ・ でクネサイト 法人登記公告 等原和十三年十月 | 日) | 安昭和十三年十月 | 日 | 日 |

4 1

全州地方法院

氣の一つ

法人登記公告

常に選元するのでありますから、下痢も便秘も一剤を以て非常便に復し、連

あります。即ちわかもとは、脳粘膜の質質細胞を强化して衰へたる機能を止

用していよく〜强腸の効果を増大するのであります。

對症薬と 併用してその効果を加重し、制作用を軽減し得るといる特色が

の部位や症候に拘らず治療し得る許りでなく、

が少くないのであります。然るに複合へーフェ菌剤わかもとによれば、際得

つて下痢と便秘の如く全く相反する症候で連絡し、或以は連續して起ること て治療せんとすれば、実處置は多岐に亘る許りでなく、對症薬の副作用によ 碍の性質、程度、細菌の有無等によつで細別されますから、對症薬剤によつ 勝疾患は 下痢及び便秘の二大症候で區別され、更に疾患の起る部位、陸

根を除くといふ一點に歸着 胃擴張。胃潰瘍。胃弱。消化不良等は 病根から發生。 治療法も結局、

食によつて慢性胃擴張を治癒し得と云ひ、アロシ、ワイズ兩氏はアミノ酸の 多くがピタミンBの缺乏より起る事も一般に知られてをります。 一種なるヒスチャンの缺乏を補つて胃溃疡の治療に成功し、また消化障碍の 不均衡より起る事は病理學の定説であります。マッカタンン氏は、完全榮養 慢性胃膓病 が食餌の不適當、言い換へれば人體に攝取する繁養の偏頗。

胃腸壁質質の細胞をも賦活強化して、慢性胃腸病の病根を除く點に於て、從 分を綜合的に含有するのみならず、消化械能の強化に特殊の効果あるエンチ 來の胃腸薬に百歩を先んするものであります。 ム、ホルモン性動質をも含有して、體内栄養の均衡を保持すると同時に、 蘭劇わかもとは、我々の日常食餌中に不足し易う茶養成

Ø

慢性衰弱病恢復の効果は著しいものがある許りでな 質を養成することが出來るのであります。 進んで虚弱なる肉體組織を強靱にし、抵抗力ある體 防骸グリコーゲン及びカルシウム、鏃、カリウム等 ますが、その主なる物は、リデン、ヒスチャン、 く、その綜合効果たる細胞原形質賦活作用により、 ミンB複合體に到つては生物界隨一の吸着量を誇り の無機物、ピタミンABDE等であつて、特にピタ タレイン等のアミノ酸、レシチン、チスチン等の脂 わかもとの含有する榮養素は、十數種の多さを算し

貧血に鐵剤

性貧血に効果 **愛刺や動物肝臓も効かぬ悪性貧血も** ーフェ劇の投與で恢復 特に結核

氏の場合には特に血小板の増加 胃腸性、熱性等の惡性貧血に對 を敬揮することがわかります。 して、従来の薬剤の及ば自効果 質によってわかもとが結核性、 いと報告されました。此等の事 を吉田氏は自血球の増加が著し 物質験によつて質量し、前記が

したが、氏等はヘーフェ菌劑をピタミンBプの給源として用ゐました。 は、ピタミンB2の投與が貧血の恢復に落しい効果がある事を解見しま 貧血に有効なわけではありません。此に對し最近、ザイデンへでム氏等 すが、悪性貧血に對して鐵劑は殆ど効果なく、また動物肝臓もすべての 或ひは動物肝臓を投與することは従來の常識でありま 吉田氏は先にわかもとの投與が増血に著効ある事を動

膓內の殺菌淨化

を高め

衰弱を恢復する

復する。

腸の實質を强め、

榮養の吸收

常習便秘も慢性下痢もひとしく快便に

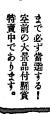
・神経衰弱の治療から進んで早老、老衰の豫防をも闘 その生態を除くことが出來 ますので、單に脇内の 有資料菌を騙逐し、蘇酵を制し、毒素を吸着して、 硬養し、脳神經を犯し、 短命の因をなす事は、メチ るてとが出來ます。 清掃許りでなく、血液の浄化、皮膚の美化、不眠や わかもとは弱力なる活性微生物剤であつて、膨内の エコフ、シュミット氏等の唱道した所でありますが **勝吟には無數の細菌が棲息し、 歴々異常醱酵を起し** て毒素を發生し、血液、皮膚を汚染し、動脈や肝臓を

沈澱を生す。又わからとの少量を試験管に取り、過酸化 試験管内で水に溶かし一滴の沃度丁幾をたらせば紫色の 褐色を呈す。 灰白色を呈するは澱粉等を混入する物で、 純正へーフェ菌劑は、獨逸樂局方に示す如く鮮麗なる黄 水素水を注げば、盛んに氣泡を涌出して活性の強きを示 の簡易なる 鑑別 法

す。類似品は活性弱き爲氣泡少し、

二等、 等 かもと(一圓八十銭) 只今全國薬局にてわ 偶お買上げ毎に 寫眞機 ダは 電氣時計 銘仙夜具地等 高 級 下 二 十 自

車



等



医價強 錢數小僅日一

线十六酮一各 錠OO三酮錠·瓦O九末物

圆头艺 市京東 會明育E養茶箱本E是外別證 ●五七一一章代芝蘇県・春∪○七一家東警察



遏

京 城 園に引上げ

般保険業者への影響を考慮

中央中學校

落し主のない

州周年記念日式

謝恩の保険金

夏、高白萸、沈亭鴉、馬丁金亭叟、孝栄

戦化に勇士の母へ贈る

ら保設加入の通帳が届けられたのとめさんに渡されたが主人選手氏

とあつた、と同時に〇〇蛇便局か一と書ふ項に照らし四百即に受取人一

でとめさんは主人と相談これは私

し、三章とようまする発となって「一先で本町戦で保護の上記載させ、其の御殿を記念して、日午後三時後本町書巻に昨年四月電景性の病態に開き、を日ばしり入々の概念できて、つた、(ごごけ)日が丁度遺歴に第るので共徳同國内を成現漁権の潮に出か、のある事も感じ取らしくあられ事「京競本町二ノ五九安原照三郎さん観楽駿明和淝小川方で館館を重き」程道委員に「1-)

|孤臭縣明和湖小川方で館跡を願き||後京城殿に下車した彼女け附添人||昭和士中七月頃から蒲洲関県河省||地に寝窓ずる群になったが一日午

山口縣岩國町生れ川村条江(一一)行一館と本府との連絡戦地により本都

淪落の淵に沈み、

あるところ

翠

フンドー タカの仁

生ける屍

すべきではなく勇士の後を守つて一戦友から戦死の報をこれでしな。

その後指金を銀けてる。言語られた手概を添へ勇士造版を一放浪してゐたので、

た、朝鮮は内地の保険法をこの。 どた この赤側三郎氏が代理で受け水井、もの口数十百百世七口、金野で、17百側なら一般は独著に反 窓相の側ががあって同一時式を開 世七順五十段であつたものが、五で、177 野は大り上紀代は、18年 在の赤側三郎氏が代理で受け水井、もの口数十百六十六口金額千五百つ、て山田郷諸田長は昭名

園四十五到の骨となつてふるが、 □、三、四日整行の本府官報公告 に比し三百六十一口、八百五十五 に行ふこと、なつたが詳細に六月

日龍山到着

を中心に實施された鍼後報酬品調本所では法る四月十九日の天長節

規約貯金增加

下三演網

十二日から京城で大相撲

保管料を引下げ

國債の換金を防止

間そのキーサンはどこでも呼ば全料理量が一丸となつて一

を促進するために保資料金の。現であるが、新貨局所で資田、つてをれば現金に換へやすいの変用しを前に事題域であった。 計算、百頭祭四十段、五百圓等(なつた、その結果に域配消費(発音制度の利用を舒易ならし、計算、百頭祭四十段、五百圓等(なつた、その結果に域配消費(配の変用しを前に事題域配の(数、中五回級計24、五十度級)し六月一日から資施する事に配信局では第四回支部非製図(職券)枚に付す五回級が十五(と大々的に料金の引下げをな

優等の換金防止策ともたつて

富士」夏の増刊

京城女子響詞窓會聯盟生る

學院全鮮へ呼びか

激行家が恋く集まつてゐる。 ■郵便所事が負額支援ごよけ昨年 単の易となつてある六十歳役の頭平南家巡郭大興面配資里ご二配倉一京被昌信町六四七帯地路上で開れ 立でに代金引換金ペ智にトニ関し 引渡したが午夜四時ころの 立でに代金引換金ペ智にトニ関し 引渡したが午夜四時ころの 立でに代金引換金ペ智にトニ関し

斯铁。成分

をおり

頭で名誉の戦化を差ずた京気旭町 月十八日山西省水酔県市基村の戦 日十八日山西省水酔県市基村の戦 故 由井 中 尉 告別 式

弱見した黒穴を巣部弾生や水見銀銭に呈出物が周辺の真直が搾跡、県状食局に呼じかけ、蛇の巣生の寒時間温暖を居さらになった朝鮮により草見館を引め穴県の巣生はでこの馬帽を挟縛で被せてある、よとした質繁からこの部の部外に裂らべきものであることを観い過去にそは何を破せり官吏を終っ日光の直別の下で県の羅砂帽で頭を草でことが身體にこくないのは常識でも分もことなのに紀の夢生にそは何を敬せり官吏を惑っ日光の直別の下で県の羅砂帽で頭を草でことが身體にこくないのは常識でも分もことなのに

る美しい人魚で一ばいです(富武 水派シーズン迫る

巡邏中、路傍に帶革をつけた刀一 | 同日本刀は吹むし泥棒が盗へ出し

結ぶ戦線と銃後

町署で保管紛失者を探してゐるが

虚量に困り捨てたものでしないか

2 - 「小い山中」はする。 「一、「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」はする。 「大い山中」は 「大

郷目指して職事した自演派が来の。参を公開して自女の勇士を心から、郷目指して職事した自演派が来の。参を公開して自女の勇士を心から、中に帰真を襲って王正榮事をうる。職めた

書籍萬引常習

の下の世話をで不自由な中 ・ 東京書の東京の大きの一次の大きの大きの一次の ・ 大郎では、大田野の大田のもは下るの ・ 大郎では、大田野の大田のもは、田野の大田のの別様、大郎の別様のの記な人。 ・ 大郎に合かか:まる部部なく高 ・ 東京書の第15 次にで下るい。 ・ 東京書の高田波に、田野の大田のの別様、田野の大田のの別様、 ・ 東京書の第15 次にで下るい。 ・ 東京書の第15 次にで下るい。 ・ 東京書の第15 次にで下るい。 ・ 東京書の第15 次にで下るい。























界日案內

原士 須迈杢二郎

经 程 理 最 利 医 院

無代で差上げます人助けのため良築敷日分

櫻井町アニ六六

帰る血中風に

花柳病專門

タイ ビスト募集自金融配法機合大月四日正午來社中大月四日正午來社

「京本五〇九」 開 脚 面 に座す 京城府武会町三丁目 意本順才り特に女師が又の時までの事業 男こっ 給 脚岸立巻文は暗巻に 即岸立巻文は暗巻に 京城府被金町二丁目四十八

愈々高し

を配け屋 那文タイピスト突成所 京規型町二 日本タイプライター 菜規・一日本タイプライター 菜が酸がは知り数三級 のケスターター

イルの御用は 〇

印

東洋陶器會助特約店供理店

鲜總督府普通式驗委員長 山澤和三郎

三年六月一日 |月二日、三日、四日朝鮮總督府官報營則

ス試験願書(七月三十一日近二本府二到第スルヤウ寿田)、「一」」二十 馬四 州、平壌、成県ノ各市・於子巻漁試一一一 大学・大郎・大郎・大郎・大郎・全

局だけでなく貯銭を初めその他と -二次試驗受驗者へ

流妓生を繞

の問題がら料理屋側と券番ゴテる

することに決定し次の通り告示さいたのであつた | なると、アッチョッチから引張することに決定し次の通り告示さいたのであつた | るる、少し資れッ子のギョサン

2 通動便物取扱数 割込み返、那名前便物取扱数 割込み返、那名前便物取扱数 割込み返、那名前便物取扱数

イタミンCと一種の植物 撃的に研究して貴重なグ 世から知られた蘇鐵を科 モンブラン錠

京城府若五町十九 中田屋前店 財材会本人来族の羽伯要保証人 原城府若五町十九 中田屋前店 一年 中華 中田屋前店

色白くなる

藤本順博士創製

|二三戦の物理がから光約をするが、ことに、続き生するに至った。| 十八件でこの内理で"現づし"に戻って作用した。 | 「八件でこの内理で"現立"に戻せられたいと一職「戦便特取扱数は丁二萬二十九百四日 が、特理を側では利定関係にかか は紫蕃側に委せてくれと申入れた

で人服の 博士の色素解薬モンプラホルモンを抽出した藤本 ンは色墨。シミ、リバカ

では、 のでデット・ のでデート・ のでデート のでデート のでデート のでデート のでデート のでデート のでデート のでデート のでデート のでデー のでデート のでデート のでデー

◎所員募集 **村別案內**

般の資薬と混同されるこ 猶藤本博士はこの薬が一

増進し二三ヶ月で別人の

圣然副作用がなく健康をして賞用されてゐます。 ス、ニキビ等の内服薬と

世元献上り四十歳途中本以上、要 中職人一名、官志学協の内地人を 大郎の上契川す 京城府太平道二丁目七十三淨地 株式合能等は旗形響、携帯本所の 事、整備の上契川す

すから御望みの方は三銭明書と試薬を進呈致しま

歐成器商業 卒業生に告ぐ!

在校同愿等前收近々間繼数度存换 时至完全期代页电上线 实现在文金。11年11日11日11日 11日第二大组员的专业内 11日第二大组员的专业内 11日第二大组员的专业内

会議有名首は店舗店とあり

になれば分與されます 切手二枚封入の上左記ェ

ンプラン製藥所宛お申込

市政 上口 (カフエー)

東文の都令上字を領す返る「東文の都令上字を領すを選び、「中廷明中なるもの。

対に至を領すを取りた時間を提い。

さ、山路を令いたがらればに提い。

さ、山路を令いた道らまを、

さ、「本部の情報に提い。

繪

器け避った。心質りと云ふ心間り 一軒焼らず勘ねて見たが、元 ので、お確は一人て東京中を 「軒ったらしいよ、姉さんのゐど

何度なんでございませる

大阪ラデオオーケストラ

まるつたんですか

いますので、知つて居りますが

大・五五(東) カレントト

大・OO(城)少年蔣政・空の内 関野士・

・さらでいきいますか、一の宮へ



Ø) 鄁

選作) ク少年と馬・東山子瑩子 八・五〇(東)物語(放送文藝入 三被 萩原 正吟 「三被 萩原 正吟 「

別れ」(下) 果島 狭衣

衛研究 帝大航空研究所長・四〇(東)講演 航研機と鄧

正年 (東)時間

金

八・川〇(京)地唄ク笹の路を開れ」(下) 型島 架

|八・OO(束)浪荘節《召集会 | 野型の日本 (三) 電氣の普及|| 野型の日本 (三) 電氣の普及

八二〇(大) 叛諸曲

第二五 ニユース 東)ラデオ循環 ・IIO (東) 朝の音樂 (レコ・OO (東) 時報 ・OI (東) 朝の修築 李 聖

端午節 句風景 至 平壌公設グラウンドより中継

井

徹するのである、立上りは先づ双 るのである、そして相手をつり或 の腕布に相手が手をかけて角力を

□ 禁軍々勝中將 小泉親彦 ○・二〇(東) 家庭講座 祭婆門の常籤(1)・我が國民の栄養問 日用品値段

- 一・一五(城)家庭の時間(朝鮮「ソコ)の上で羆の嶽に飛び変ふ様|

持つてゐてくれた。

平氏 「はの手段は絶對に成立せぬ手 ◆白五六を放任すると、今更は

七腦

赤

岩 嘉

はあるが、斯く打つ必要は認めら 黒「石ノ七」の突撃が開始される ◆黒五七は『とノ十三』成は「 八〇平均八五)鈴木二段(六〇〇 右入賞者の得點數は、坂田三段

因に伊強本視段は評者の変弟子

安眠り 単に六二に関じて居る方が ◆これに対して自が五八とウケ を願望されて居る中の一人で、

はれた認である。さらして特局自 | | 村吉すれば、白五八で單に大二

下黒六一なでの交換を了して、 にウケるが良いか、特又白五八以 (念 考 関)

ればきつと疑る、疑らなければ ないからお止しなさい、待つて

いけへは、ふどころを知らせる

らた。 又もやアテのない探しも

作用て行からとするのを

斯うなると、お田は無智で温情

『お前のやうに、冷淡な人に相ば

しないよ、既つてるておくれ、

一番付いてはるられないんだよ」 明男も終ひには戦が立つた。

せんて、馬鹿な事に云へないよ

落付いて持つてゐらつしやい

日缺陷を補つたぜ

『大丈夫ですってば……』

さう云つてるところへ、郵便配

黑下方の白に攻勢を取る 七段 瀬越憲

大然に何れのものとも特に離さ 得力のは遺跡である 少なからず形骸を扱じた窓なき

一中の黒を取られて成立しない此場一中の黒を取られて成立しない此場 白「ろ」黒「は」で逃げられると 巻表題、白六に次いで無「い」

[134]

担力でごさいますか

(全國中國)
(本國中國)
(本國中國) 八・〇〇 産品 ・・〇〇 経典解散 水 ・・〇〇 経典解散 水 ・・〇〇 だま開座 へ ・・〇〇 だま開座 へ ・・〇〇 には、 ・〇〇 には、 ・〇、 ・〇、 には、 ・〇、 には、

あずのきへもの 商の配下に繋がれた背頭の馬に跨 非常時の感識と緊張が少年の時に すがに彼はまた無邪気な少年です 高喝つてゐました。「妨ちやんと!! 人で面質を観けるのです。だがさ 風呂の踊りに、近所の輸物 終さんに申出さした。

時報についき (釜) 長 唇からは電歌が口笛となつて統田 るのでした。

るのである、天下の名際牡丹森の 三時頃上海の上空へ臨の非常に優 には敵に勿論の事外國人達も目を

滿

洲

淋

疾

大殿ぎをして居る時、サット请空 『ソン空襲た、重爆た』と地上で

この勇士しい空中戦心お話を散

都市生活と託兒所婦人の時間(誌

平均七五)同點激ではあるが伊豫|難昔の中に終始してゐる、發育斯

くなつたが尿道や侵部、深部の下 が壁の振出がとすらい、壁は出な一見てもよくさく壁がわかりまちょと巻きのみ、治療をして見た一告される方が深心あります。

困つて居りませんか

婦人の淋毒症 配用せられよ、必ず魅った薬効に

消 渴 0)

方

地 特 約 店

山崎仁壽堂

大黑南海堂

H 田 斃店 藥店

町田回春堂

よ 一脳めらる

慢性には此樂がよい

配道に飛出します。さらどて彼の を想つては香みたい氷も布約して 感脳の硬するのです。戦地の勇士 朝鮮、臺灣は勿論遠く瀟洲、北支、中支に近好許を博するに至り ました。此樂は他の淋藥とは全く異つた樂であつて一日に二回版 知らぬ人と疑ふ人に

南支上海方面の戦闘で我が空軍 空の肉彈勇士 邑 井梁 判である、慢性淋菌が深部の肉迄侵入し何時迄も淋糸の出る人、 用すれば(角夜の一回は酒で服用)後二日間は服用せんでよい発許 方法になつて居ります、それで効力が速く慢性に最もよいので評 と信用せず疑つて後悔する勿れ、資らんが爲に云ふにあらず、 《他惡性にて本藥を知らぬ人は是非服用下さい、また藥の废告か

新線に限まれた平壌公設グラウン ドで発冠を競ぶ若き朝鮮男女の姿

→ る概念には最高的整線度を接続したい、 をびき人知れて困難さる→ 方が極めて多い、 野が顔に慢まされ色々な病験に苦しめられ治縁の目けれてゐるが単質を熱であります。かくる歌 織州、支那其他外来の謝医は質が思いと一般に

外來淋菌は質が惡い

は従来の壁と異なり酒で服用する貯蔵遊飲はで

あつて登録者に賢願されてゐる、謝病に思い習

を利用せし感であるから、感くな

総跡にないから何安心を行よ、時には中間の原動形、窓や歌作形などの記事無形、窓や歌作形など

ツ子として育ちました。小學校を| 作郎次泰本森 子榮千 山東

D)

公にやられます。故郷を、朝兄弟 卒業するとすぐ大阪の紙間屋へ奉

三好豐太郎 い、東大の旅引つり新く歌を取るとなくうの歌は、い、東大の旅引つり新く歌を取るにい、東大の旅引つり新く歌を取ると、い、東大の旅引つり新く歌を取る

す。誠用四種切手・東京端市本村町伊東化學研究所はせば、白粉が濃くついて、水くもつ。(快も)日荒れ性の方や寒い時のバニシング

金堤出張所

登記公告 法人登記公告 全州地方法院

全州地方法院

法人登記公告

法人登記公告。 繼楊口出張所

では出る

海縣 / 川出張所 · 斯勒爾希 / 明和 · 斯勒爾希 / 門 · 北美 · 東南

つと便つた様な、うす皮をから

一つた感じになりません?

もし、そんなバニシングだつ

の艶がなくなつてきません?

この様に「ちりめん嫉」の様にでみると、無敷のひとや売れで発れてといないとのたとった場徴銃

「小鰤」になるのです。 つて、次 に は も 5 肉眼で分る

なつてゐるのです。

るかといふと

なぜ、そんなバニシングもあ

クリームは元々、水と油とを

いので、その方法で作ったから 分を入れると、水と油が進り易っちど洗濯の時分るやうに、石線。まぜて作るので、それにはちよ

なのです。

くないのはど承知でせう。石鹼がヒフにもお化粧にもよ

これ迄の半分量で使つて下さい。選ふからやわらかくて變かもしれません。これ迄のパニシングと原料も製法もまるで

獲明といつてい 1と思ふ。

粉と同様バニシングの世界的はれるオリーブで作つたのですそして油の中で世界最高とい

る感じもないのです。 だから、そんな厚みも、硬ば

とに成功したのです。

このクレームには、思い石鹸

朝鮮汽船出帆廣告

一、釜山田帆

○ 水 行(急行)群日 午時十五次十二点。

九州郵船出帆廣告